

川西遺跡にかかわる、徳島南環状道路事業の対応について

現在、工事中の国道192号徳島南環状道路 川西高架橋工事については、
徳島市 かみはちまんちょう 上八万町の川西遺跡を通過するため、徳島県教育委員会と協議を重ねながら、工事を進めて参りましたが、この度、徳島県教育委員会から現地保存の要請があったため、橋梁計画等の再検討を行います。

なお、川西遺跡の埋蔵文化財調査については、徳島県教育委員会から説明されると聞いております。

平成21年6月11日

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

【問い合わせ先】

国土交通省四国地方整備局徳島河川国道事務所

TEL：088-654-2211（代表）

副所長（道路）
◎事業対策官

かみばやし
上 林
みやわき
宮脇

まさゆき
正 幸
たくみ
工

内線 205
内線 208

◎：主たる問い合わせ先

川西遺跡にかかわる埋蔵文化財調査経緯

- 平成20年 8月 試掘調査を開始
- 平成20年11月 本掘調査を開始
- 平成21年 3月 P1・P6・P7・P8橋脚を除く下部工完成
- 平成21年5月22日～6月10日
識者現地調査
- 平成21年 6月 9日 徳島県教育委員会より遺構の現地での保存について要請

要請前の橋梁形式

- 上部工：PC(6+6)径間連続中空床版橋 L=305m
- 下部工：逆T式橋台、張出式橋脚
- 基礎工：直接基礎又は場所打杭

※別添図P5～P9区間について、橋梁計画等の再検討を行う。

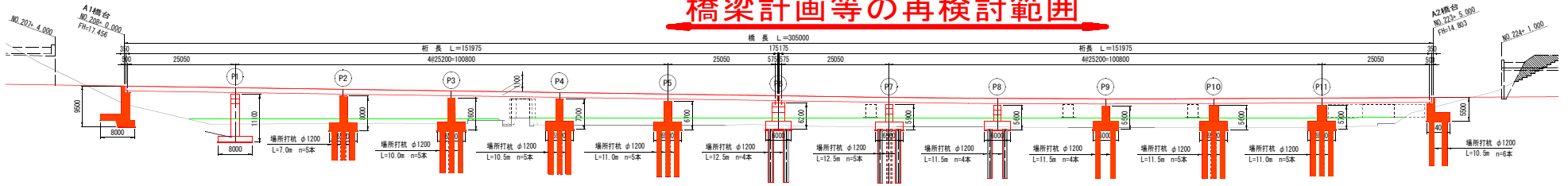
位置図



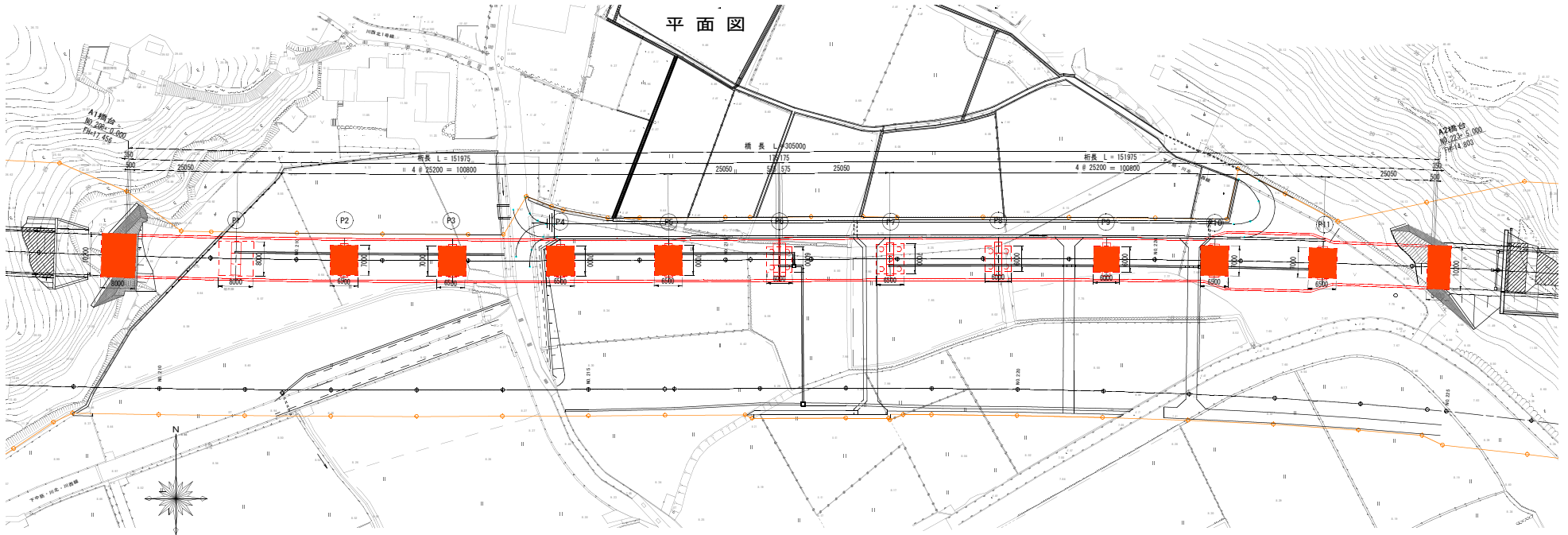
川西高架橋（下り線）橋梁一般図

側面図

橋梁計画等の再検討範囲



平面図



着色している橋台・橋脚は、
施工済